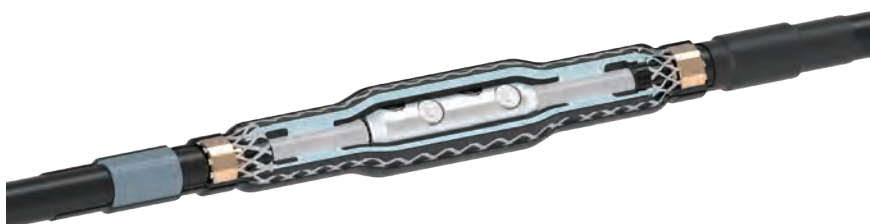


RAYCHEM 22/33 kV用 常温収縮直線接続材料 CSJA

完全オールインワン常温収縮直線接続材料



収縮作業は一度だけ！
主要部材を一体拡張した“オールインワン構造”の
常温収縮タイプ特別高圧用直線接続材料

適用

- 地中線配電ケーブル用直線接続
- 自営線配電ケーブル用直線接続

準拠規格

- JCAA A 503 (直線接続部)
- JCAA K 1001 (導体接続部)

特長

- 収縮作業は一度だけ
- 特殊工具、火器は一切不要
- 国内規格準拠メカニカルコネクタを採用(JCAA K 1001「導体接続部性能基準」)^{*1}
- メカニカルコネクタ仕様では圧縮作業に伴う工具の準備や搬入等が不要となります
- JCAA A 503「22 kV・33 kV 架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル用直線接続部性能規格」の性能に準拠

CSJAは、主要部材を一体にしたオールインワン構造となった常温収縮タイプの特別高圧用直線接続材料です。この度実施した国内規格準拠試験評価を踏まえ、メカニカル導体接続管仕様をリリースいたしました。

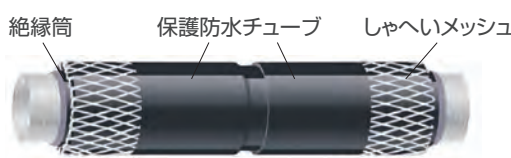
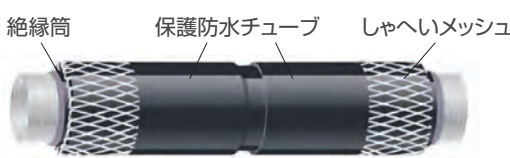
CSJAは主要部材(絶縁筒、金属しゃへい層、保護防水層)の全てがひとつに一体拡張されている当社独自の完全オールインワン接続部本体を採用。これにより事前挿入スペースの縮小化、収縮作業が一度のため、収縮作業時間の短縮、送り込み忘れやコア引抜時のトラブルのリスク最小化を実現します。

メカニカルコネクタ(導体接続管)仕様の場合、圧縮工具(ダイス含む)が不要となり、ダイス間違いや重量物の移動等でわずらわされません。

^{*1} 詳しくは選定表を参照下さい。

構造の分類

常温収縮直線接続材料は、材料構成の違いにより以下の4つに分類でき、それぞれ主要作業である収縮回数が異なります(当社調べ)。

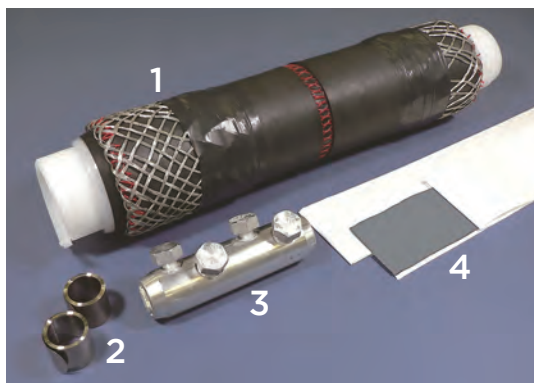
分類	材 料 構 成		収縮 回数
1	1つの常温収縮材料で構成(当社CSJA)		1
	納入時	施工時(1つの接続部材)	
			
	【説明】 主要部材(絶縁筒、しゃへい層そして保護防水層)が1つの拡張保持材上に拡張されているタイプ。 送り込み時も施工時も1つの接続部材のみで収縮を完了できる。		
2	3つの常温収縮材料で構成		3
	納入時	施工時(絶縁筒と防水用を分離)	
			
	【説明】 拡張部材が3つで構成されているタイプ。絶縁筒上に防水用チューブを重ねる形で疑似的に一つにまとめている場合があり、 施工時には各々の部材を個別に収縮する必要がある。		
3	4つの常温収縮材料で構成		4
			
	【説明】 拡張部材が4つで構成され、各々の部材を各工程で収縮させていく典型的なタイプ。		
4	絶縁筒のみ常温収縮材料で構成		1
			
	【説明】 常温収縮部材は絶縁筒のみで収縮回数は1回だが、保護防水処理は従来のテープで処理するタイプ。		

選定表

電圧階級	導体サイズ	キット型番	製品番号	コネクタ仕様
22 kV	60 mm ²	CSJA-22C2-M1	2463780-1	メカニカル導体接続管仕様
	100 mm ²			
	150 mm ²	CSJA-22D-M2	2457213-7	
	200 mm ²			
	250 mm ² *2	CSJA-22D-M3	2457213-8	
	325 mm ² *2	CSJA-22E-M4	2457213-9	
	400 mm ² *2	CSJA-22E-M5	1-2457213-0	
	500 mm ² *2	CSJA-22E-M6	1-2457213-1	
	60 mm ²	CSJA-22C2-60	2463780-2	圧縮導体接続管仕様
	100 mm ²	CSJA-22C2-100	2463780-3	
	150 mm ²	CSJA-22D-150	2457213-1	
	200 mm ²	CSJA-22D-200	2457213-2	
	250 mm ²	CSJA-22D-250	2457213-3	
	325 mm ²	CSJA-22E-325	2457213-4	
	400 mm ²	CSJA-22E-400	2457213-5	
	500 mm ²	CSJA-22E-500	2457213-6	
33 kV	60 mm ²	CSJA-33D-M1	2457198-9	メカニカル導体接続管仕様
	100 mm ²			
	150 mm ²	CSJA-33D-M2	1-2457198-0	
	200 mm ²			
	250 mm ²	CSJA-33E-M3	1-2457198-1	
	325 mm ² *2			
	400 mm ² *2			
	500 mm ² *2	CSJA-33E-M4	1-2457198-2	
	60 mm ²	CSJA-33D-60	2457198-1	圧縮導体接続管仕様
	100 mm ²	CSJA-33D-100	2457198-2	
	150 mm ²	CSJA-33D-150	2457198-3	
	200 mm ²	CSJA-33D-200	2457198-4	
	250 mm ²	CSJA-33E-250	2457198-5	
	325 mm ²	CSJA-33E-325	2457198-6	
	400 mm ²	CSJA-33E-400	2457198-7	
	500 mm ²	CSJA-33E-500	2457198-8	

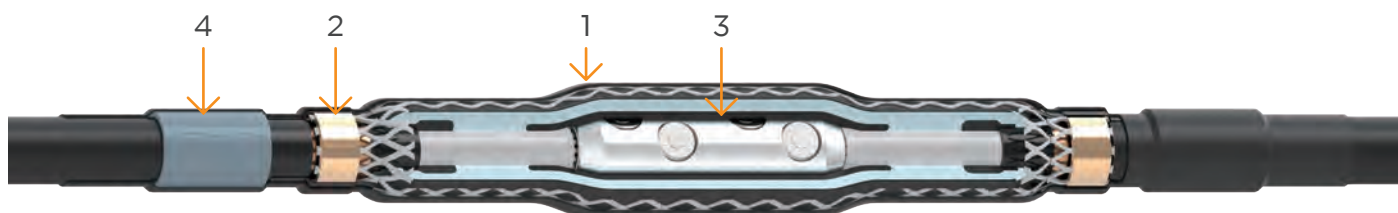
*2 導体接続部はIEC規格準拠となります。

主要構成材料と接続部完成図



主要構成部材

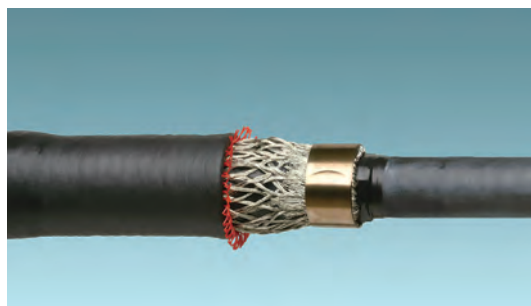
1. オールインワン絶縁筒
2. ロールスプリング
3. 導体接続管
(メカニカルコネクタ/圧縮)
4. 防水テープ



施工手順



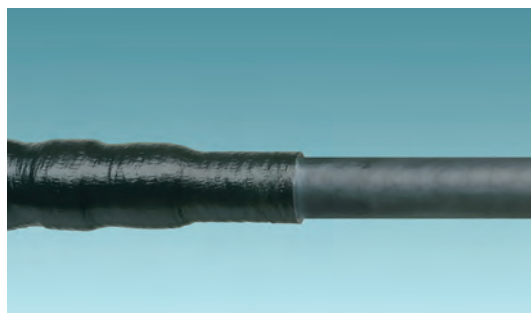
1. 本体取付



2. しゃへい処理



3. 防水テープ処理とチューブ折り返し



4. 完成

Learn more: [TE.com/energy](https://www.te-connectivity.com/energy)

© 2023 TE Connectivity. 全著作権所有。EPP-4243-DDS-JP-6/23

TE, TE Connectivity, Raychem, TE Connectivity (ロゴ) および EVERY CONNECTION COUNTS は、TE Connectivity が所有またはライセンス供与を受けている商標です。ここで挙げられるその他のロゴ、製品名または社名は、各所有者の商標となっている場合があります。TE は、掲載されている情報の正確性を確保するために最善の配慮を行っておりますが、その内容に関する正確性および完全性を保証するものではありません。また、この情報が正確で正しく、信頼できる最新のものであることについて、一切の表明、保証、約束を行いません。TE は、予告なしに、ここに記載されている情報を追加、変更、または削除する権利を有します。TE Connectivity の義務は、この製品に関する TE Connectivity の標準販売条件に記載されているものとします。また、TE Connectivity では、製品の販売、再販売、使用あるいは誤用から発生する、偶発的、間接的、付帯的損害について責任を負わないものとします。TE は、ここに掲載されている情報に関するすべての黙示的保証を明示的に放棄します。これには、あらゆる商品性の黙示的保証、または特定の目的に対する適合性が含まれますが、これらに限定されるものではありません。ここに記載されている寸法、仕様、および / または情報は参考のためのものであり、予告なく変更されることがあります。最新の寸法、仕様、および / または情報については TE にお問い合わせください。お客様は、自主的に、製品の利用が適切であるかどうかを判断し、各製品の検査を行う必要があります。

Connect with us:

[TE.com/energy-contact](https://www.te-connectivity.com/energy-contact)